

プレガバリンOD錠「ニプロ」 の服用計画

プレガバリンOD錠「ニプロ」を服用するときは、
1週間以上かけて少しづつお薬の量を増やしていきます。
患者さんの症状や年齢を考慮して、主治医がお薬の量を調整します。



プレガバリン OD錠「ニプロ」について

服用を開始した後は、患者さんの様子をみながらお薬の量を徐々に増やしていきます。

一定期間飲み続けることが重要です。体が痛むときだけでなく、指示された通りにお飲みください。

効き目があらわれるまでに、消炎鎮痛剤などの一般的な痛み止めよりも時間がかかることがあります。

痛みが軽減してきたら、主治医と相談してお薬の量を減らしたり、やめたりすることも可能です。

このお薬を飲むときの注意点

- このお薬は、舌の上にのせ唾液のみで服用できます。また、水でも服用可能です。
- このお薬を飲むと、めまいや眠気、意識消失があらわれることがあります。
 - ・特に高齢の方では転倒の危険があるので、ご注意ください。
 - ・自動車運転などの危険を伴う機械の操作はしないでください。
- 人によっては体重が増えることがあります。
気になる徴候があらわれた場合はご相談ください。
- 物が重なって見える、ピントが合わず見えにくいなどの症状があらわれた場合はご相談ください。
- 腎臓が悪い方、透析を受けている方、心臓が悪い方、妊娠中または授乳中の方、過去に血管浮腫のあった方は、必ずご相談ください。
- 他のお薬（市販薬も含む）を服用中の方は主治医にお伝えください。
- アルコールを飲むと、このお薬の作用を強めることができます。
- 誤ってお薬を多く飲んでしまった場合はご相談ください。
- ご自身の判断で服用をやめたり、飲む量や飲む回数を変更したりせず、必ず主治医と相談しながら治療を進めてください。
- 服用を急にやめると、不眠、恶心、頭痛、下痢などがあらわれることがあります。
- 服用をやめるときは、1週間以上かけて少しづつお薬の量を減らしていきます。



医療機関名